

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [ 事後評価 ]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	05	01	0402	生涯学習活動支援事業

事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	<input type="checkbox"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	-------------------------------	-----------------

《事業目的》  
生涯学習の取り組み支援

《事業開始の背景》  
市民が自らのニーズに基づき学習した成果を地域に還元し、これを繰り返すことによってまちづくりにつなげることが求められている。

《事業概要》  
【H25年度】  
○各種講座開催…富士大学市民セミナー、高齢者学級、女性学級、市民講座、振興センター生涯学習  
○ふれあい出前講座…市役所・公共機関編・生涯学習講師編  
○生涯学習フェア(まなび学園祭)…生涯学習の成果発表の場として生涯学習フェアを開催  
○学習資源公共施設活用推進…学習資源検索システム構築、まなびキャンパスカード発行  
○視聴覚教育…視聴覚教育の相談及び機材の貸出、16mm映写機操作講習会、16mm映写機保守点検、図書館子ども映画会、夏・冬休み子ども映画会、休日ほっと映画会

市民参画の有無 [ 対象外 ]

《事業展開の留意事項》

《成果指標》

	項 目	単位	区分	24年度(実績)	25年度(見込)	26年度(計画)
①	学習テーマを持って日頃学習に取り組んでいる市民の割合	%	目標	27.0	29.0	31.0
			実績	36.0	34.2	
②	生涯学習フェア参加団体	団体	目標	80	80	80
			実績	80	85	
③	映画会視聴者数	人	目標	1,400	1,400	1,400
			実績	1,048	1,341	

分野	担当部(機関)	担当課(機関)	担当課長	(内線)
人づくり	生涯学習部	生涯学習交流課	市川 清志	416

	25年度決算	当初(現計)	補正	年度	年度
事業費	34,698				
財源内訳	国庫支出金				
	地方債	1,000			
	その他				
	一般財源	33,698			

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

**花巻市の生涯学習活動支援**

市 → 学習機会の提供 → 生涯学習の取り組み支援

- 各種講座開催①
- ふれあい出前講座②
- 生涯学習フェア(まなび学園祭)③
- 学習資源公共施設活用促進④
- 視聴覚教育⑤

① 各種講座開催 27,712千円

No.	講座名	場 所	受講者延人数(人)	決算額(千円)
1	富士大学花巻市民セミナー	まなび学園	100	62
2	岩手大学教育学部出前講座	まなび学園	207	0
3	高齢者学級	まなび学園他3地区	5,921	1,543
4	女性学級	まなび学園他3地区	528	151
5	市民講座	まなび学園他3地区	1,615	1,074
6	振興センター生涯学習	各振興センター	17,767	4,515
7	一般経費(社会教育指導員任用等)	—	—	20,367
合 計			26,138	27,712

② ふれあい出前講座 2,112千円  
465回開催(市役所・公共機関編68回、生涯学習講師編397回)・受講者延人数10,023人

③ 生涯学習フェア(まなび学園祭) 707千円  
85団体参加(展示68団体・舞台17団体)・来場者数2,308人

④ 学習資源公共施設活用推進 1,649千円  
学習資源検索システム「はなまきまなびガイド」構築・まなびキャンパスカードの発行

⑤ 視聴覚教育 2,518千円  
映画会視聴者数 延べ1,341人

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [ 事後評価 ]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	05	01	0402	生涯学習活動支援事業

総合計画	政策	地域で支える子育てと教育のまちづくり	施策	豊かな心を育む生涯学習の推進
	4		4-5	
目的	生涯学習の取り組み支援			
対象	市民または市民団体及び在勤者			
意図	生涯にわたって学ぶ習慣を身につけることができる			

《事業概要》…上記目的を実現するための事業手法を記載すること

【H25年度】

- 各種講座開催…富士大学市民セミナー、高齢者学級、女性学級、市民講座、振興センター生涯学習
- ふれあい出前講座…市役所・公共機関編・生涯学習講師編
- 生涯学習フェア(まなび学園祭)…生涯学習の成果発表の場として生涯学習フェアを開催
- 学習資源公共施設活用推進…学習資源検索システム構築、まなびキャンパスカード発行
- 視聴覚教育…視聴覚教育の相談及び機材の貸出、16mm映写機操作講習会、16mm映写機保守点検、図書館子ども映画会、夏・冬休み子ども映画会、休日ほっと映画会

市民参画の有無 [ 対象外 ]

市民協働の形態  共催  実行委員会・協議会  事業協力・協定  後援・協賛  補助・助成  委託

活動指標 (上記「事業概要」に対応)	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 講座開催回数	講座	計画	400	400	400
		実績	347	294	
② 生涯学習団体登録数	団体	計画	190	190	190
		実績	156	151	
③ 映画会開催数	回	計画	26	26	26
		実績	26	41	
成果指標 (上記「意図」に対応)	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 学習テーマを持って日頃学習に取り組んでいる市民の割合	%	目標	27.0	29.0	31.0
		実績	36.0	34.2	
② 生涯学習フェア参加団体	団体	目標	80	80	80
		実績	80	85	
③ 映画会視聴者数	人	目標	1,400	1,400	1,400
		実績	1,048	1,341	

要因分析

達成度  目標値より高い  概ね目標値どおり  目標値より低い

・講座開設による生涯学習機会の提供は、学習テーマをもって日頃学習に取り組んでいる市民の増加に少なからず影響を与えていると思料され、成果指標の現状値は目標値を上回っている。  
 ・子ども映画会の視聴者数はほぼ横ばいとなっているが、一般を対象とした休日ほっと映画会は季節等により視聴者数の変動が大きい

《環境変化、意見・要望》…環境変化はないか？ 意見や要望が寄せられていないか？

- ・地域づくりの取組みに併せ、講座の開設等を通じ、市民の郷土を愛する心を育むことが重要と考える。
- ・視聴覚教育資料の充実整備要望がある。

目的妥当性	<p>公共関与の妥当性</p> <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な生涯学習機会等の提供により、市民アンケートにおいて「学習テーマを持って日頃学習に取り組んでいる市民の割合」が高い割合を維持しているなどの成果があった。</li> <li>・視聴覚教育については、社会教育法に規定されている市町村教育委員会の事務である。</li> </ul>
有効性	<p>成果の向上余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多角的な学習提供を行うことにより、趣味や生きがいのため学習として個人を高めるだけでなく、地域づくりへの関心や連帯感を育む「まちを高める学習」へとつながり、地域全体の活性化が期待できる。</li> </ul>
効率性	<p>事業費・人件費の削減余地</p> <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業費は教育指導員報酬や講師への報酬であることから、削減余地はない。</li> <li>・職員が関わるのは、コーディネート、講師との連絡調整などが主な業務であり、人件費の削減余地はない</li> </ul>
公平性	<p>受益と負担の適正化余地</p> <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適正である	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受益者は、特定の市民ではなく、希望する全市民の誰もが対象であることから、受益機会は均等である。</li> </ul>

《総合評価》…上記評価結果の総括

多様な生涯学習機会等の提供により、市民アンケートにおいて「学習テーマを持って日頃学習に取り組んでいる市民の割合」が高い割合を維持しているなどの成果があった。